

第63回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議 録	日時	令和3年3月23日(火) 9:20~10:20	場所	議場
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、高橋庁舎建設等担当部長、加藤総務部長、柿崎環境部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、若藤都市整備部長、藤本生涯学習部長、大津学校教育部長、梅原企画政策課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長、根本管財課長、加藤市民課長、石原新型コロナウイルス感染症対策担当課長、堤新型コロナウイルス感染症対策担当副参事、小林議会事務局次長、穂山地域安全係長、健康係係長			
付議事項	1 市民等へのメッセージについて 2 緊急事態宣言解除後の段階的緩和期間における施設対応について 3 新型コロナワクチン接種会場について 4 各部連絡事項			
資料	新型コロナワクチンについて その3 ～アナフィラキシーって何?～ 2度目の緊急地雷宣言の解除に際して「安心して新型コロナワクチン接種を受けるために、チーム小金井でリバウンド防止を」(案) 緊急事態宣言解除後の段階的緩和期間における施設対応について 段階的緩和期間における東京都の対応 (タイトルなし) 新型コロナワクチン接種会場について 令和3年度「区市町村との共同による感染拡大防止対策推進事業」			
(進行：福祉保健部長) (市長) ・緊急事態宣言は解除されたが、感染状況はリバウンド傾向にある。引き続き感染対策に取り組んでいく。 ・新型コロナのワクチン接種については、医師会・薬剤師会・訪問看護連絡会と連携を取りながら日々準備を行っている。準備状況を知らせるための市長メッセージを周知するとともに、医師会からのワクチン接種に係るメッセージも合わせて周知する。 ・新型コロナのワクチン接種に係る予算については、市議会で理解を得ながら予算措置がされたところである。関係各課で連携を取りながら準備を進めてほしい。 ・市内における感染者の発生、施設での発生状況など引き続き情報共有に努める。 1 市民等へのメッセージについて (新型コロナウイルス対策担当課長。以下「担当課長」とする。)市長からのメッセージ及び医師会からのメッセージ第三弾について、ホームページに掲載予定。 (福祉保健部長) ホームページ以外にも、市報等に掲載する予定はないか? (広報秘書課長) (4月15日号の)市報掲載については調整させていただく。				

(新型コロナウイルス感染症担当副参事。以下「担当副参事」とする。)

4月15日号の市報には、新型コロナウイルスワクチンについて掲載するが、市長メッセージについては、ワクチンの接種後の注意点の記事とからめながら掲載できるか検討する。

○庁内における新型コロナの対応について

(総務部長) 緊急事態宣言は解除となったものの、都の会見どおり状況は芳しくない。よって引き続き感染予防対策を進める必要があるとし、庁内向けに別添のとおりのお知らせを出す。内容は、①不要不急の外出は控えること。②時差出勤制度の活用。③時間外勤務は午後9時まで。各所属において周知徹底をお願いしたい。

2 緊急事態宣言解除後の段階的緩和期間における施設対応について

(生涯学習部長) 緊急事態宣言は解除されたが、3月31日(水)までが段階的緩和期間として設けられている。本市においても、別添資料のとおり午後8時までとなっていた公民館等の開館時間を午後9時までに延長する。開館時間等の変更については、ホームページやツイッター等で周知する予定。なお、都の動きに応じて本市における施設の開館時間等も変更する可能性がある。

(市長) 清里山荘や学校の状況について知りたい。

(生涯学習部長) 清里山荘は営業を再開しているが、元々3月は利用人数が少ない。利用については感染防止対策を徹底して行っていく。

(学校教育部長) 3月22日(月)より校庭開放を再開しているが、学童保育の利用を優先し、一般開放は4月1日(木)からとなっている。

(教育長) 体育館の利用については、入学式で会場を設営しているため、会場撤去をしてからの利用再開となる。

3 新型コロナウイルスワクチン接種会場について

(担当課長)

・保健センターは全期間木曜・日曜に接種を行う。7月からは一般フェーズも始まるため、水曜・土曜の接種も加えて検討する必要がある。

・緑センター…高齢者フェーズの終わる7月末まで水曜・土曜(半日)の接種を予定。

・東小学校の体育館…7月から土曜(半日)、日曜の接種を予定する。12月末までの接種実施を予定。

・第一小学校の体育館…令和4年1月から2月までの土曜・日曜の利用を検討。

※一般フェーズについて、勤務先でも接種ができる可能性があるため、その際の付与条件に合わせて変更していく。

・会場について、はげの坂下地域の接種会場がない。南小学校の体育館はバリアフリー環境がない。また、貫井南センターについては大規模な改修工事を予定しており、接種会場とするの

は困難。はけの坂下地域についてはバスを手配し、住民を保健センターまで輸送できるよう検討中である。

(担当副参事) 本市の高齢者フェーズにおいては、全接種17万4千件のうち、3分の2以上の接種を個別の医療機関で行う。それ以外の3分の1を集団接種会場で補うという方針。

一般フェーズの場合はさらに集団接種会場の増強が必要であり、市の西側にある保健センターに対し、東側の東小学校を接種会場とする。

接種後、副反応が出た場合にエピベンなどの医療行為が必要なことから、接種会場については保健所への医療機関登録が必要であるため、本日接種会場案をお諮りしたい。

(市長) 中学校の体育館の空調工事はどうなっているか？

(学校教育部長) 年度が明けて7月までには着工予定。

(生涯学習部長) 接種は令和4年2月までに終了するのか？何度か提案をしたが、駅に近い宮地楽器ホールなど、すでに予約が入っている部分は賠償問題が発生してくるが、長期的なプランで検討してみてもはどうだろうか？

(市長) イトーヨーカドーからも協力の申し出をいただいたが、提案頂いた場所が接種会場としてスペースが足りない。しかし、今後もイトーヨーカドーとの協力を維持していきたいと考えている。

(福祉保健部長) 緑センターなど公民館において、接種日以外は通常の活動ができるのか？また、土曜日の半日は何時からを想定しているか？

(担当課長) 公民館について、接種を行う水曜・土曜以外は通常の活動ができるが、会場に必要な備品は、公民館活動に支障が出ない程度に置かせていただく予定。

(担当副参事) 全日の場合は、9時から15時まで。副反応の際の救急体制のため15時に終了する。半日の場合は、13時30分から16時30分で、その前後に会場設置・撤去を行う。

(福祉保健部長) 設置会場(案)についてこちらでよろしければ、本日から学校等と正式に話をしていく。

(学校教育部長) 学校の利用については、基本的には教育活動を優先させていただく。

(福祉保健部長) 教育委員会の理解を得るための説明を事務局のほうでこれからさせていただく。

(市長) 接種を始めるに際して説明会等を行うのか。また、備品等の格納場所をどうするか？

(福祉保健部長) 担当から説明をさせていただくが、備品等の格納場所は鍵がかかるところがいいときいているので、ご協力をお願いします。

(教育長) 東小学校は、空き教室がなく、体育館の備品倉庫も利用できない場合、駐車場などに倉庫としてプレハブを建てていただけるとよい。

(担当課長) 4月14日(水)午後1時30分から最終リハーサルを保健センターで行う。医師会、薬剤師会、訪問看護連絡会が参加予定。

(担当副参事) 1時間に40人接種することを想定。被接種者の役割を各職員にお願いする予

定のため、ご協力をお願いしたい。

4 各部連絡事項

(企画政策課長) 3月22日付けで附属機関等の運営についての通知を発出した。緊急事態宣言は解除されたが、感染予防対策を徹底して開催していただきたい。

(管財課長) 執務室のクリアパーテーション(アクリル板)について、3月末までに管財課に納品予定。各課には4月に入り配布し、詳細は決まったらお知らせする。組み立ては各課で行ってほしい。

(総務部長) パーテーションは、幅90センチ高さ60センチのサイズで、消毒はピューラックスを使用可能。各課に現在設置されているビニールシートは後日回収予定。

(学校教育部長) 中学校の卒業式は、3月19日(金)に参加人数を最小限に抑えて行った。小学校は3月25日(木)に行う予定。入学式についても、小学校は4月6日(火)、中学校は4月7日(水)に実施予定である。

(教育長) 学校独自だが、卒業式の様子を動画配信している。

(子ども家庭部長) 国の低所得世帯向けの給付金について閣議決定まで終わっている。詳細はこれからだが、4月中の実施もあるため、予算については状況に応じて相談させてほしい。

(環境部長) 栗山公園のバーベキュー広場について、冬の間は閉鎖しているが緊急事態宣言が解除されたため使用を再開し、元々予約していた市民にも連絡をした。

(都市整備部長) ココバスの増便について。予備の車両は1台のみで、車検等の代替車両として使用しており、増便に対応するのは難しい。

(市長) 坂下地域についても、国の補助を活用し、専門的なサポートを得ながら検討してほしい。

(担当課長) 都より、生活困窮者向けの生理用品を配布予定で、地域安全課が市内のとりまとめを行っている。現在希望をしているのは健康課のみであるため、他課においても検討願いたい。

(市長) 世界的にはニュージーランドが小中学生対象に配布をしており、子どもたちにとってはなかなか言いにくいことでもあるため、このような取組みができないか、ぜひ検討願いたい。

(福祉保健部長)

令和3年度からの2か年、都の事業により、出産世帯に10万円分のオンラインカタログギフトを配布する。本市においては、子ども家庭部と調整し健康課が所管するとなったため、報

告する。

(福祉保健部長) コロナ関連の予算措置の時期について教えてほしい。

(担当課長) 3月8日に補正予算の議決をいただいたところであるが、新たに国から示された内容もあり新型コロナワクチン関連の予算が早期に必要な状況がある。財政課に助言をもらいながら進めていきたい。

(担当副主幹) コロナワクチン関連の予算の中で、まず必要なのは、接種会場に従事する看護師の保険等、集団接種会場への物品等の搬送、ワクチンの搬送等である。

(総務部長) 4月16日(金)に臨時会を予定しているが、もし、それまでに予算の資料が揃わなければ、次週、またその次の週などいくつかスケジュールを想定しておいたほうがよいと思う。

(市長) コロナワクチンについて、緑センター及び学校等の接種会場において必要な物品等はあると思うので、国の補助を最大限活用して予算措置をしてほしい。

(担当課長) 「区市町村との共同による感染拡大防止推進対策事業」について、令和2年度に引き続き、令和3年度も行われることとなった。4月中旬に交付申請の締切りがある。令和2年度は、本事業を活用して介護・障害者施設において、PCR検査を実施したが、市町村独自のコロナ対策のメニューもあるため、介護・障害者施設以外でのPCR検査もご検討願いたい。

(福祉保健部長) PCR検査の回数制限はあるのか？

(担当課長) 令和2年度においては1回までであった。

(福祉保健部長) 無症状の人へのPCR検査等についても将来的に考えていきたい。

(担当副参事) コロナワクチンについて、4月26日の週から医療機関において入院患者を中心とした高齢者の接種が始まる。高齢者向けの接種券は4月19日に発送し、4月23日に接種の予約を開始する。集団接種は5月10日(月)の週から開始予定。

(福祉保健部長) 医療機関が先行して接種し、高齢者がその次に来るということは、報道でもあるが、なかなか理解しにくいことでもあるため、市民からの問い合わせには対応していただきたい。

(担当副参事) 現在の症例で見ると、接種後4～6割の人に何等かの症状が出て、発熱も翌日に出るとのことであるため、医療機関とは連携して取り組んでいきたい。

(市長) 市内の接種医療機関の数について。

(担当課長) 47医療機関となっている。

(環境部長) 予約システムにおいて、高齢者は47医療機関から選択するのか？

(担当副参事) まず画面で医療機関と空いている時間を選ぶことができるほか、かかりつけの場合通院時に予約を取ることも可能。

(環境部長) かかりつけ医が府中市にある場合はどうなるか？

(担当副参事) 基礎疾患がある方については、かかりつけ医の判断で他市の医療機関で接種が可能。

(教育長) PTA 連合会より、八王子の接種が始まっているのに小金井がまだなのは何故かというような質問が来た。

(福祉保健部長) コロナワクチン接種は、高齢者の人数が多い自治体から発送が始まっている。ただし、最初に届くワクチンの量は高齢者全体の数からみるとわずかである。

(担当副参事) 福祉保健部長が述べたとおり、高齢者比率ではなく高齢者の人数が多い自治体から始まっているため、高齢者の人数から見ると小金井はあとになる。

(副市長) ワクチン接種について、当初何をしたらよいかわからなかったところから、交通の課題、学校の利用の問題など具体的な課題が出てきており、ワクチンチームだけでは解決しないため、全庁的に連携をしながら取り組んでいってほしい。

以上